

# キヤンプレシジョンの健康経営

キヤンプレシジョンでは、キヤノン創業期から受け継がれている「健康第一主義」と、自発・自治・自覚の「三自の精神」に基づき健康経営に向けた取り組みを推進しています。

社員一人ひとりが心身ともに健康でいきいきと仕事をすることができ、社員一人ひとりが持つパフォーマンスを最大限に発揮することで、組織が活性化し企業の持続的な成長につながると考えています。

## 健康経営宣言

キヤンプレシジョンでは、従業員の成長と会社の発展の基礎は従業員の健康だと考えています。従業員が心身ともに健康で風通しのよい職場づくりを推進し、明るく元気な会社へ生まれ変わります。

## 健康経営宣言

キヤンプレシジョン株式会社は、従業員の心身の健康保持・増進を重要な経営課題の一つとらえ、キヤノン行動指針「健康第一主義」「三自の精神」に基づき健康施策の積極的展開を推進します。

従業員の成長と会社の発展の基礎は健康です。  
従業員が心身ともに健康で、風通しの良い職場づくりを推進し、明るく元気な会社に生まれ変わります。

### 【健康づくり重点項目】

- ストレスチェックや教育実施により、セルフケア・ラインケアを強化します。
- 職場環境改善のため、職場管理者・人事・健康支援の連携を強化します。
- 高血圧をはじめとする生活習慣病予防のため、健康づくり活動を推進します。
- 脳・心疾患発症ならびに重症化予防のため、安全配慮義務を徹底します。
- 予防と早期発見のため、がん検診受診率向上を推進します。
- 全従業員へ正しい健康情報を周知し、健康意識向上・健康増進に努めます。



キヤンプレシジョン株式会社 代表取締役社長

敷 猛

# キャノンプレジジョンの健康経営

## 健康経営推進体制

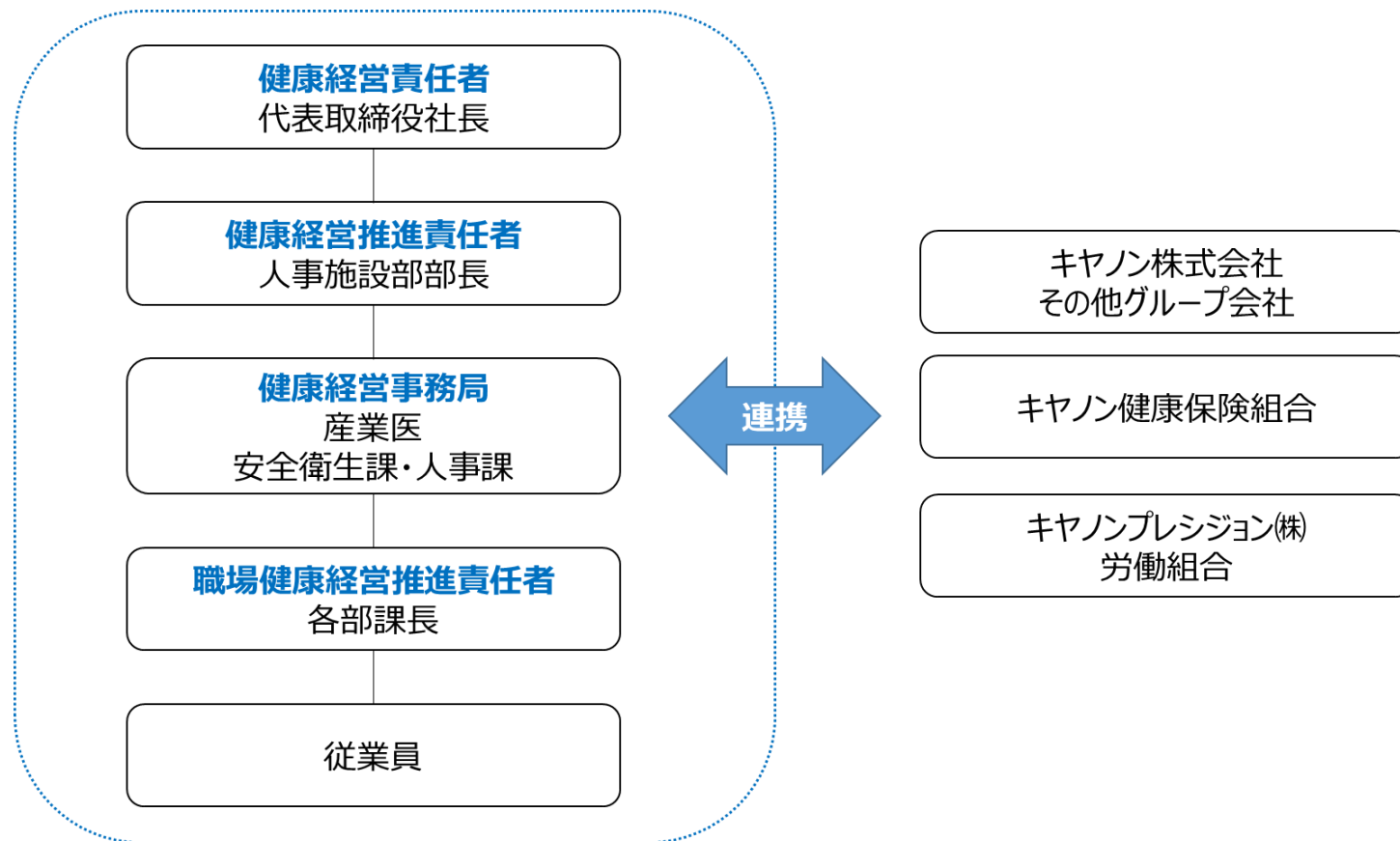
キャノンプレジジョンの健康経営推進体制は、健康経営責任者を代表取締役社長、健康経営推進責任者を人事施設部部长とし、産業医・安全衛生課(健康支援スタッフ)・人事課・労働組合が連携し健康経営に取り組んでいます。

安全衛生委員会の場を活用し、労働組合より健康経営施策に対する従業員の意見等を収集し情報共有や協議を行っています。

経営会議や安全衛生委員会での審議・決定した内容を、職場健康経営推進責任者である各部課長が各職場の安全衛生委員メンバーと連携し活動を実施しています。

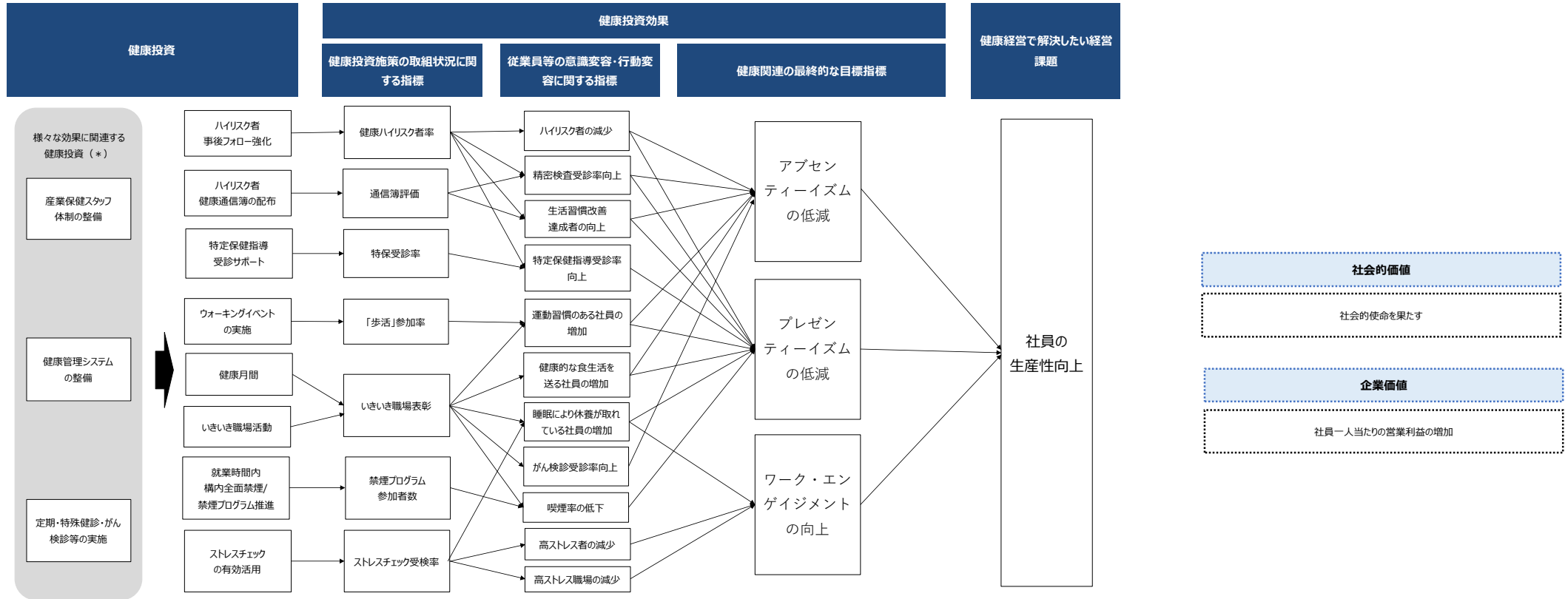
### 健康経営推進体制図

キャノンプレジジョン(株)安全衛生課

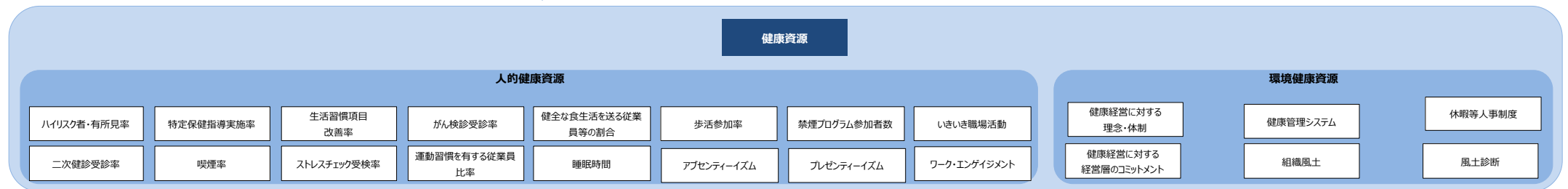


# キヤノンプレジジョンの健康経営

**健康経営戦略** キヤノンプレジジョンは、健康経営のさらなる進化を通じ「社員の生産性向上」を目指します。



(\*) 基本的に「健康投資」と「健康投資施策の取組状況に関する指標」は1対1で対応する。しかし、中には複数の「健康投資施策の取組状況に関する指標」に対応する「健康投資」も存在するため、そのような「健康投資」を「様々な効果に関連する健康投資」とする。



# キヤノンプレジジョンの健康経営

## キヤノンプレジジョンの健康課題

健康課題は下記のように捉えています。

1. 高血圧者率が高い ※Ⅰ度～Ⅲ度高血圧者  
血圧ハイリスク者26.7%
2. 高い肥満率  
若年層から肥満率が高い
3. 健康リテラシーが低い  
ハイリスク者でも70%以上が  
健康に不安を感じていない

## 今後の取り組み

健康課題解決に向け、下記項目に重点を置き活動に取り組んでいきます。

- ・ハイリスク者へのフォロー強化
- ・若年層からの生活習慣病予防
- ・各職場における健康推進活動の強化

## ●生産性指標の向上

測定方法：健康診断問診にて聴取

- アブセンティーズム  
…病気による休暇取得(遅刻早退を含む) の日数の平均値
- プレゼンティーズム  
…SPQ (東大1項目版)の平均値
- ワークエンゲージメント  
…新職業性ストレス簡易調査(設問131.132)の平均値

項目	2021年	2022年	2023年
アブセンティーズム	3.1日	2.95日	4.1日
プレゼンティーズム	12%	10.8%	11.3%
ワークエンゲージメント	2.5点	2.5点	2.5点
測定人数	1828	1799	1804
回答率	100%	100%	100%

# キヤノンプレジジョンの健康経営

## 健康経営に関する指標

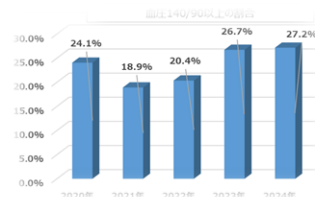
項目	2021年	2022年	2023年
月平均所定外労働時間	9時間	7.3時間	10時間
平均有給休暇取得日数	20.6日	18.2日	22.6日
育児休業取得率	男性:42.6% 女性:100%	男性:59.6% 女性:100%	男性:64.7% 女性:94.7%
平均勤続勤務年数	18.4年	18.2年	19.4年
傷病休職者数	15名 0.80%	16名 0.86%	29名 1.57%
女性管理職の割合	1.2%	2.4%	4.1%

# キヤンプレジジョンの健康経営

## 生活習慣病対策

### ●健康フォロー者支援

基準変更により、2023年は**要受診者:21.0%**と**要生活習慣改善:57.5%**、あわせて**健康フォロー者:78.5%**



**高血圧者:26.4%**と、2021年、2022年より大幅に増加。経年値や会社でのストレス下の血圧上昇を把握し、早期に改善することが必要です。

血圧ハイリスク者の方へ、自宅血圧だけではなく会社血圧を測定し、ご自身の血圧変動を理解し、治療や生活習慣改善につなげられるよう指導しています。また、休憩室には血圧計だけではなく体重計も設置しいつでも測定できる環境を整備しています。

項目	2025年目標	2021年	2022年	2023年
有所見率 (健康フォロー者率)	前年10%減少	42.4%	44.7%	78.5% 基準改定
適正体重維持率	80%	62.0%	59.6%	59.7%

項目	2025年目標	2021年	2022年	2023年
定期健康診断受診率	100%	100%	100%	100%
定期健康診断後精密検査受診率	100%	98.8%	97.9%	98.1%

### ●特定保健指導/労災二次検診

健康課題をすでに抱えている従業員だけではなく、生活習慣病リスクの高い人が、セルフケア能力を身に付け生活習慣病に移行しないことを目的に実施しています。

項目	2025年目標	2021年	2022年	2023年
特定保健指導終了率	90%	87%	82%	-

### ●食事施策

交替勤務や単身者など食事習慣に問題を抱えている従業員が多いため、簡単に意識できる『はらはち運動』や『朝食摂取』など職場内での呼びかけを強化しています。

項目	2025年目標	2021年	2022年	2023年
朝食欠食率	18.0%	20.7%	18.0%	20.4%

# キヤノンプレジジョンの健康経営

## 生活習慣病対策

### ●運動施策

キヤノン体操は、運動不足解消だけでなく、生活型労働災害防止を目的に全従業員で実施しています。

ウォーキングイベントは、運動習慣の定着だけでなく社内対抗戦やスタンプ機能の活用等コミュニケーション促進に役立っています。



項目	2025年目標	2021年	2022年	2023年
運動習慣	30%	32.7%	34.8%	33.0%
イベント参加人数 (歩活)	800名	春：265名 秋：337名	春：504名 秋：506名	春：638名 秋：700名
歩活参加チーム数	180	春：34 秋：43	春：60 秋：69	春：95 秋：109

### ●禁煙推進

キヤノンプレジジョンでは、2016年4月1日より、敷地内・就業時間内全面禁煙を実施し、喫煙率は減少しています。キヤノン健康保険組合と2019年よりICTを活用した「禁煙プログラム」による卒煙支援を実施しています。

項目	2025年目標	2021年	2022年	2023年
喫煙率	20%以下	22.5%	21.2%	22.1%

## 感染症対策

### ●予防接種と感染症教育

インフルエンザワクチンの社内接種を実施しています。産業医より、感染対策やワクチン接種の重要性について講話頂き、感染予防を強化しています。また感染拡大時にそなえ、感染症対応のBCPを作成しています。



# キヤノンプレジジョンの健康経営

## メンタルヘルス対策

### ●ストレスチェックと集団分析

ストレスチェック実施後の集団分析結果を各部署と共有し職場改善に活用しています。また、他調査とストレスチェック結果を合わせて、総合的に職場を評価しています。



項目	目標	2021年	2022年	2023年
ストレスチェック受検率	95%以上	99.1%	97.7%	97.8%
ストレスチェック高ストレス者率	10%以下	11.2%	12.3%	12.7%
ストレスチェック健康総合リスク	100以下	98	96	96

### ●管理職教育

集合研修では、産業保健スタッフにだけでなく、人事担当者から労務管理面の対応方法を学ぶことで、不調者の早期発見・未然防止に取り組んでいます。また、e-Learning教育を合わせて行うことで病気の知識や対応方法を繰り返し学習しています。



### ●休職者ケア

円滑な職場復帰に向け、産業医・産業保健スタッフ・人事担当者・職場長と連携し、復職支援プログラムを整備し実施しています。



# キヤノンプレジジョンの健康経営

## ヘルスリテラシーの向上

### ●健康月間

生活習慣改善の重要性についての従業員一人ひとりの理解を深め、さらにその健康づくりの実践を促進するために、2月・7月の各1か月間を『健康月間』と定め周知活動を行っています。

### ●いきいき職場 健康づくり活動

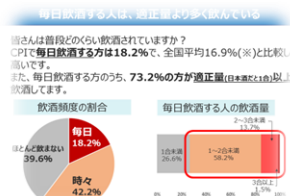
毎月職場単位で健康づくり活動をテーマにそって実施しています。簡単にチャレンジできるため、職場内でのコミュニケーションも活性化しています。

#### ひとりミーティング

対象：全社員  
 実施方法：新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、資料をひとり黙読（ひとりミーティング）  
 実施記録：ひとりミーティング後、所属長はメンバーの意見/記録を、フォルダへ格納してください。フォーマットは下記フォルダ内にあります。

会社の健康状態をよくなるためには、  
**あなたの生活習慣が非常に重要です**

でも...何をすればよいかわかりません



#### いきいき職場 健康づくり活動があります

Session2 あなたはそれを見ましたか。また1〜2月は実践できましたか。

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
実施内容	ハカゲ運動	Breakfast Everyday	血圧を測ろう	歩法にエントリーしよう	1日8000歩歩きませんか	禁煙について考えよう
7月	8月	9月	10月	11月	12月	
実施内容	出勤講座～高血圧	ストレスチェックを受診しよう	禁煙動画をみよう	歩法にエントリーしよう	睡眠をとろう	体重を測ろう

#### 今年は絶対「がん検診」!

キヤノン健保のがん検診制度利用がオトク

自己負担 **0円**

医師検診により一部自己負担あり

#### いつ受ける? がん検診



どんな時に、たばこを吸いたくなる?

- 習慣 → 違う習慣による行動療法「置き換え」
- リラックスのため → 認知の歪みをリセット
- ストレス解消 → 行動療法「場」を避ける「喫煙者の隣は避ける」
- 飲み会の場

× お昼は食べ過ぎると眠くなるので、菓子パンを食べます

菓子パンは、甘い味をつけたり目みのある具を入れたりして、菓子としての要素を強化した種類のパンです。その他のパン類に比べ、糖質や脂質の多い食品であることがわかります。食事の際、主食にパンを選択する場合は、脂質の少ないベーグルやフランスパンを主食にし、卵料理などのたんぱく質+果物を追加すると、バランスよく摂取できます。時間がなくて手軽にとれる食品ですが、栄養面が不足し、糖質・脂質を多くとってしまいます。脂質が少ない低脂肪乳や果物でバランスを補いましょう。栄養バランスは、本来1日合計ではなく、1食単位が健康のポイントです。

項目	2021年	2022年	2023年
健康観	84.0%	87.2%	86.6%
生活習慣改善意欲	72.3%	77.9%	77.2%

# キャンプレジジョンの健康経営

## ヘルスリテラシーの向上

### ●がん検診

社員が受診しやすい環境整備として、社内バスががん検診の実施、予約方法の周知、職場へ出向いて個人の受診状況に応じた予約サポート等を実施し受診率の向上を図っています。

項目	目標	2021年	2022年	2023年
がん検診受診率	40歳以上 70%	47.7%	43.6%	50.4%

### ●女性の健康

女性の健康課題について、全従業員で実施できる健康KYTに追加しました。また、女性の健康課題についてセルフケアできるよう学習ツールを提供しています。今後も女性が働きやすい環境づくりに取り組んでいきます。

項目	目標	2021年	2022年	2023年
女性施策参加状況	100%	-	KYT実施100% アンケート59.4%	KYT実施100% アンケート62.3%



**PMS（月経前症候群）とは**

「月経前症候群」Premenstrual Syndromeという英語を省略してPMS。これは月経（生理）が始まる前の数日間（3～10日）に起こるココロとカラダのさまざまな不調のこと、月経が始まるまで治まってくるものです。

感じる痛みを言葉で表現してもらった様々な表現が 出典：「おんなのからだより」

お腹痛りの痛み

- 腰や子宮周りの痛み
- お腹の痛みは子宮をギュースと握り潰される感覚、膝痛は金縛りでガンガン殴られてる感覚（青森県・30代）
- お腹にリゼンボンが居る感じ（神奈川県・20代）
- 小学生が腰につかまっている感じ（神奈川県・20代）

「PMS」はとてもデリケートな問題なので、上司同僚に話さずらいと思う方も多いと思います。症状が現れる頻度も高く女性の生活の質を損ない、職場における生産性の低下につながっているという現実を認識することは重要で対処が必要な問題です。女性自身や管理者を含めた組織全体が正しい知識をつけ、働きやすい環境を整えることで、パフォーマンスを下げるところが今よりも効率アップにつながることも可能であると考えます。

PMSについてお困りの際は、健康支援室までご相談ください

### 女性の健康 応援サイト

- ♥情報提供資料 →女性の健康課題とセルフケア  
→アンケート
- ♥相談窓口 →社外相談窓口  
→社内相談窓口
- ♥おすすめアプリ →こちら
- ♥その他 →授乳室

# キャノンプレジジョンの健康経営

## サプライチェーンにおける取組

キャノングループでは、サプライチェーンにおけるCSRのさらなる向上を目的に、労働・安全衛生・マネジメントシステムなどに配慮したRBA行動規範を基に、「キャノンサプライヤー行動規範」を策定し、調達活動を推進しています。また、直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先や地域の皆様との共存共栄の構築を目指します。

また、2024年2月に地域の製造業5社と『津軽地域製造業産業保健協議会』を発足。「短命県返上」という地域の健康課題解決に向け、意見交換や勉強会を定期的実施しています。

